DS50-N1143-00A

# BIOS マニュアル

## BIOS セットアップユーティリティーとは

BIOS セットアップユーティリティーとは BIOS の設定を確認・変更するためのツールです。セットアップユーティリティーは、本体に内蔵されているマザーボード上のフラッシュメモリに格納されています。

このユーティリティーで定義されている設定情報は、CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に格納されています。この設定情報は、マザーボードに搭載されているバッテリーによって保存されているため、コンピューターの電源を OFF・リセットしても消えることはありません。

また、このユーティリティーは、コンピューターが起動するたびに設定情報のチェックを行います。保存されている設定情報と接続されているハードウェアが異なるなどした場合に、自動的にセットアップユーティリティーを実行するように要求することがあります。

**注意事項**

BIOS の設定を間違えると、深刻なトラブルの原因になります。BIOS の設定を変更する場合は細心の注意を払ってください。

このマニュアルの内容がわからない・わかりにくい場合は、BIOS の設定を変更しないことを推奨いたします。

# 目次

## 基本操作

- BIOS セットアップユーティリティーを起動する

1. コンピューターの電源を入れます。
2. ロゴ画面が表示されたら、[ F2 ] キーを押します。
3. BIOS セットアップユーティリティーが起動します。

- BIOS セットアップユーティリティーを操作する

| →/← | メニューを選択します。 |
|---|---|
| ↑ / ↓ | アイテムを選択します。 |
| + / − | 値の変更をします。 |
| F1 | ヘルプを表示します(英語)。 |
| F9 | 工場出荷時の設定をロードします。 |
| F10 | 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティーを終了します。 |
| TAB | 次の設定項目に移動します。(日付、時間などの項目で使用します。) |
| ESC | 上位のメニューに移動、もしくは、Exit メニューに移動します。 |
| Enter | 選択 もしくは サブメニューを表示します。 |

- BIOS を初期化する

1. BIOS セットアップユーティリティーを起動します。
2. [F9]キーを押します。
3. “Load Optimized Defaults?”が表示されたら、“Yes”を選択し[Enter]キーを押します。
4. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティーを終了します。

- 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティーを終了する

1. BIOS セットアップユーティリティーを起動します。
2. [F10]キーを押します。
3. “Save configuration and reset?”と表示されたら、“Yes”を選択し[Enter]キーを押します。
4. BIOS セットアップユーティリティーが終了します。

- 設定を保存せずに、BIOS セットアップユーティリティーを終了する

1. BIOS セットアップユーティリティーを起動します。
2. “Save & Exit”メニューを選択します。
3. “Discard Changes and Exit”を選択し、[Enter]キーを押します。
4. “Quit without saving?”が表示されたら“Yes”を選択し、[Enter]キーを押します。
5. BIOS セットアップユーティリティーが終了します。

## 高度な操作

- デバイスの起動順位を設定する

1. BIOS セットアップユーティリティーを起動します。
2. “Boot”メニューを選択します。
3. “Boot Option Priorities” 内、Boot Option #1 または Boot Option #2 を選択し、起動したい順番にデバイスを変更します。Disable にするとブートするデバイスが消えます。
4. “Hard Drive BBS Priorities”内で起動したい順番にデバイスを変更します。
5. “CD DVD ROM Drive BBS Priorities”内で起動したい順番にデバイスを変更します。
6. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティーを終了します。

（注意）製品に接続されているデバイスに応じて表示されるメニューは変化します。

● セキュリティを設定・削除する

セキュリティを設定することにより、BIOS セットアップユーティリティー・コンピューターの起動を制限できます。ここでは、管理者パスワード(Administrator Password)を設定する手順を紹介します。また、ユーザーパスワード(User Password)についても同様の手順で設定することができます。

[管理者パスワードの設定]

1. BIOS セットアップユーティリティーを起動します。
2. “Security”メニューを選択します。
3. “Setup Administrator Password”を選択し、[Enter]キーを押します。
4. パスワードが既に設定されている場合、”Enter Current Password” に現在設定されているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
5. “Create New Password”に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
6. “Confirm New Password”に先ほどと同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
7. ”Password Check”を選択し下記のどちらかを選択し、[Enter]キーを押します。
   ◆BIOS セットアップユーティリティー起動時のみにパスワード入力を必要とする場合：”Setup”
   ◆BIOS セットアップユーティリティー起動時と OS 起動時にパスワード入力を必要とする場合：”Always”

[管理者パスワードの削除]

1. BIOS セットアップユーティリティーを起動します。
2. “Security”メニューを選択します。
3. “Setup Administrator Password”を選択し、[Enter]キーを押します。
4. “Enter Current Password”に現在設定されているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
5. “Create New Password”で空欄のまま、[Enter]キーを押します。
6. “Confirm New Password”で空欄のまま、[Enter]キーを押します。

**パスワード忘れについて**

パスワードを忘れると、コンピューターの起動ができなくなります。

ユーザーパスワードを忘れた場合は、管理者パスワードを削除することでユーザーパスワードを削除することが可能です。

管理者パスワードを忘れた場合は、修理（有償）が必要となります。無償修理期間であっても有償となりますので、ご注意ください。

● HDD セキュリティを設定・削除する

※”HDD Security Configuration”内で表示される HDD パスワードの種類を、次の表のように置き換えて説明しています。

| BIOS 上の表記 | 本書の表記 |
|---|---|
| Master Password | (HDD)マスターパスワード |
| User Password | (HDD)ユーザーパスワード |

HDD セキュリティを設定すると、(HDD)ユーザーパスワードによる HDD の起動制限をかけることができます。HDD セキュリティを有効にするには(HDD)マスターパスワードと(HDD)ユーザーパスワードの設定が必要となります。

[HDD セキュリティの設定]

1. [(HDD)マスターパスワードの設定]

1.1 BIOS セットアップユーティリティーを起動します。

1.2 “Security”メニューを選択します。

1.3 “HDD Security Configuration:”の下部に表示されている HDD を選択し、[Enter]キーを押します。

1.4 “Set Master Password”を選択し、[Enter]キーを押します。

1.5 パスワードが既に設定されている場合、”Enter Current Password”に現在設定されているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。

1.6 “Create New Password”に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。

1.7 “Confirm New Password”に先ほどと同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。

2. [(HDD)ユーザーパスワードの設定]

2.1 続けて”Set User Password”を選択し、[Enter]キーを押します。

2.2 (HDD)マスターパスワードを設定した時と同様に、(HDD)ユーザーパスワードを設定します。

[HDD セキュリティの削除]

下記では(HDD)ユーザーパスワードを削除する手順を紹介します。(HDD)マスターパスワードについても同様の手順で削除することができます。

1. BIOS セットアップユーティリティーを起動します。
2. “Security”メニューを選択します。
3. “HDD Security Configuration:”の下部に表示されている HDD を選択し、[Enter]キーを押します。
4. “Set User Password”を選択し、[Enter]キーを押します。
5. “Enter Current Password”に現在設定されているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
6. “Create New Password”で空欄のまま、[Enter]キーを押します。
7. “Confirm New Password” で空欄のまま、[Enter]キーを押します。

**HDD パスワード忘れについて**

HDD パスワードを忘れると、HDD へのアクセスができなくなります。

(HDD)ユーザーパスワードを忘れた場合は、(HDD)マスターパスワードを削除することで(HDD)ユーザーパスワードを削除することが可能です。

(HDD)マスターパスワードを忘れた場合は、修理(有償)が必要となります。無償修理期間であっても有償となりますので、ご注意ください。

参考

| | | |
|---|---|---|
| Main | System Firmware | システムファームウェアの情報を表示します。 |
| | CPU Configuration | CPU の情報を表示します。 |
| | System Memory | システムメモリーの情報を表示します。 |
| | System Date | 日付の表示及び設定を行います。 |
| | System Time | 時刻の表示及び設定を行います。 |
| Advanced | Intel Virtualization Technology | インテル バーチャライゼーション・テクノロジーの有効、無効を設定します。 |
| | Legacy USB Support | レガシーUSB 機能の有効、無効を設定します。 |
| | SATA Configuration | シリアル ATA の動作モードの変更及び情報を表示します。(注) |
| Security | Setup Administrator Password | 管理者パスワードの設定を行います。 |
| | Set User Password | ユーザーパスワードの設定を行います。<br>先に Administrator Password を設定しておく必要があります。 |
| | Password Check | いつパスワード入力を求めるかを設定します。<br>先に Administrator Password を設定しておく必要があります。 |
| | HDD Security Configuration: | HDD セキュリティーを設定します。設定可能な HDD が下部に表示されます。 |
| | I/O Interface Security | 各インターフェースの有効、無効を設定します。 |
| Boot | Fast Boot | BIOS による初期化省略の有効、無効を設定します。 |
| | PXE Boot | PXE 機能の有効、無効を設定します。 |
| | Boot Option Priorities | 起動デバイスの起動順位を設定します。 |
| | Hard Drive BBS Priorities | ハードドライブの起動順位を設定します。 |
| | CD/DVD ROM Drive BBS Priorities | 光ディスクドライブの起動順位を設定します。 |

| | | |
|---|---|---|
| Save & Exit | Discard Changes and Exit | すべての値を変更前の値に戻して、BIOS セットアップユーティリティーを終了します。 |
| | Save Changes and Reset | 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティーを終了します。 |
| | Discard Changes | すべての値を変更前の値に戻します。 |
| | Load Optimized Defaults | すべての設定を初期値に戻します。 |

（注）これらの設定は変更せずにご使用ください。OS が起動しなくなる場合があります。